

家庭内感染を防止するためのポイント

新型コロナウイルスによる家庭内感染が増加しています。感染症対策を実践して、家庭内での感染を防ぎましょう！

POINT 1 こまめな手洗い



*自宅に帰ったらすぐに、30秒程度かけて、水と石鹸で手洗いをしましょう。

*洗っていない手で目や鼻、口などに触らないようにしましょう。

POINT 2 こまめな換気



*寒い冬だからこそ、感染症予防には換気が重要です。
(目安：1時間に5～10分程度)

*合わせて、加湿を行うとウイルスの感染力低下につながります。

POINT 3 共有しない



*タオルや歯磨き粉、歯磨きコップ等は共有しないようにしましょう。

*食事の際には、出来るだけ大皿料理は避け、一人ずつ盛り分けるようにしましょう。

POINT 4 共有部分の清掃と消毒



ドアノブやスイッチ、リモコンなど

*トイレや洗面台はこまめに清掃・消毒しましょう。

*手で触れる共有部分は薄めた市販の家庭用塩素系漂白剤やアルコールを活用し消毒してください。

POINT 5 トイレは蓋を閉め流す



*便座の蓋を閉めて水を流すことにより、水の飛散を防ぎ、誤ってウイルスを吸い込んでしまうことを予防します。

POINT 6 ゴミは密閉して捨てる



*鼻をかんだティッシュは、すぐにビニール袋に入れ、室外に出すときは密閉して捨てましょう。

家庭内で新型コロナウイルス感染が疑われたときの対応

1 出来るだけ家族全員がマスクを着用しましょう。

使用したマスクは、他の部屋へ持ち出さないようにしましょう。

マスクを外す時は、ゴムや紐をつまんで、マスクの表面には触れずに破棄しましょう。



2 部屋を分け、感染者のお世話はできるだけ限られた人で行いましょう。

感染が疑われる場合は、個室から極力出ないようにし、トイレやバスルームなどの共有スペースの利用は最小限にしましょう。食事や寝るときも別室にしましょう。

心臓、肺、腎臓に持病のある方、糖尿病の方、免疫の低下した方、妊娠中の方などが感染者のお世話をするのは避けてください。

3 汚れたリネン、衣類は手袋とマスクをつけ洗濯をしましょう。

体液で汚れた衣類は、手袋とマスクを着け、一般的な家庭用洗剤で洗濯し完全に乾かしてください。

感染が疑われる方のものと分けて洗濯する必要はありません。